

町制施行70周年記念式典

と き 令和6年4月20日（土）

ところ 芳賀町民会館



芳 賀 町

次 第

第1部 式 典

午前9時30分

開 式

黙 と う

国 歌 斉 唱

歌リード 芳賀南小学校合唱部

芳賀町民の歌斉唱

歌リード 芳賀南小学校合唱部

式 辞

芳賀町長 大関 一雄

挨拶

芳賀町議会議長 小林 信二

感謝状贈呈

来賓祝辞

祝電披露

閉 式

第2部 アトラクション

午前10時40分

映像で振り返る「芳賀町70年のあゆみ」

カーボンニュートラル宣言

講演会 講師 ^{きむら}木村 ^{えいすけ}英輔氏

本田技研工業株式会社

コーポレート戦略本部 コーポレート事業開発統括部

エネルギーサービス事業開発部

部長・エグゼクティブチーフエンジニア

演題 ホンダの持続的なモビリティ社会に向けたチャレンジ
～ここ芳賀町からグローバルへ、そして芳賀町へ～

感謝状贈呈者名簿

(順不同、敬称略)

- ◇ 歴代町長
豊田 征夫 見目 匡
- ◇ 歴代町特別職
(歴代副町長)
坪川 幹雄 上野 哲男 古谷 一良
(歴代教育長)
見目 政子
- ◇ 歴代議会議長
小林 隆志 増渕 さつき 石川 保 小林 俊夫
- ◇ 永年議会議員 (3期以上)
岩村 治雄 小林 俊夫 北條 勲 石川 保
小林 一男 岡田 年弘
- ◇ 永年選挙管理委員会委員
高久 典男
- ◇ 永年自治会長
関本 一雄
- ◇ 永年統計調査員
野呂田 亨
- ◇ 永年交通指導員
黒崎 佳克 岩村 和子 水沼 光洋 菅又 久明
- ◇ 永年文化財保護審議会委員
渡辺 恵美子 小筆 一成 高松 和夫 永島 聰
- ◇ 永年社会教育委員兼生涯学習センター運営審議会委員
大根田 弘 大根田 文昭 高橋 一彦

◇ 永年総合情報館運営協議会委員

小山佳子

◇ 永年スポーツ推進委員

佐伯 勇	下谷 吉治	中野 孝弘	大谷 浩子
中村 由美子	黒崎 俊徳	高橋 賢治	三品 隆司
小林 友宏	鮎田 健司		

◇ 永年民生・児童委員

江羅 和夫	加藤 春江	上山 孝子	川又 敏生
大根田 洋子	関口 和枝	黒須 敏文	高松 まち子
小玉 一七子	手塚 久美子	小林 三郎	

◇ 永年障害支援区分審査会委員

石崎 智 志田 弘子

◇ 永年介護認定審査会委員

磯 孝	大橋 由美子	上口 尚子	石崎 智
柳田 哲郎	寺内 貞雄	加藤 則子	五月女 友子
金子 隆	大塚 邦子	小林 康彦	梅津 美紀
逸見 かをり	水沼 裕子		

◇ 永年消防団員

関口 正人	荒井 理	手塚 靖人	豊田 一樹
渡部 友靖	大塚 勉	舟生 佳弘	片岡 正貴
増淵 貴昭	小林 孝之	岩崎 真誉	小玉 高史
手塚 生	手塚 宏司	山田 貴広	菅又 寛彬
植木 宏典			

◇ 永年学校医

中野 智文 竹澤 淳 柳田 哲郎 金子 隆

◇ 永年青少年健全育成推進員

鈴木 義郎	齋藤 剛一	岡田 泰行	稲川 知法
大根田 崇	山城 哲郎	黒崎 敬治	岡田 由美子

◇ 永年食生活改善推進員

川 又 和 子	小 林 夏 江	黒 崎 キミ子	町 井 美世子
綱 川 久美子	阿久津 和 子	関 本 賀代子	大 林 幸 子
山 田 イツ子	菅 谷 信 子	宇 塚 勝 子	山 崎 ひろ子
直 井 八重子	片 岡 眞砂子	鈴 木 享 子	山 本 克 子
岡 田 節 子	若 狭 祐 子	菊 地 美恵子	堀 井 悦 子
山野辺 澄 子	小 林 愛 子	菅 谷 昌 子	山 城 光 子

◇ 永年廃棄物監視員

三ツ木 昇	滝 田 文 郎	直 井 顯 一	沼 能 始
小 林 紀 男			

◇ 永年土地改良区理事

高 松 秀 夫	高 橋 一 彦	手 塚 利 夫	渡 辺 文 雄
石 下 真 吾	田 中 弘	綱 川 仁 一	見 目 匡
大根田 利 男	菅 又 和 也	増 潤 文 明	

◇ 永年農業協同組合理事

山 本 聖	荒 井 隆 夫
-------	---------

◇ 永年商工会理事

田 川 治 道	齋 藤 晃 一	森 郁 夫	杉 田 貞一郎
加 藤 栄	手 塚 孝 夫	桜 井 薫	加 藤 均

◇ 産業功労者

多部田 学

◇ 社会体育功労者

岡 野 幹 雄

◇ スポーツ功労者

仲 尾 有 矢	関 口 豪	Honda男子ソフトボール部
---------	-------	----------------

◇ 寄 附

吉 田 光 男	丸 山 悦 郎
株式会社関東金属工業所	代表取締役社長 塙 茂幸

芳賀町民憲章


芳賀町は、豊かな自然と、古い歴史に支えられて発展してきた町です。私たちは、この郷土に誇りを持ち、希望に満ちた住みよい町づくりをめざして、この町民憲章を定めます。

- 一、思いやりと感謝の心を大切にし、互いに助け合いましょう
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくりましょう
- 一、仕事に励み、生産を高め、活力ある町をつくりましょう
- 一、教育を重んじ、教養を深め、文化のかけこみ高い町をつくりましょう
- 一、恵まれた自然を愛し、美しい環境を守り育てましょう

昭和六十二年十二月二十一日制定

芳賀町民の歌

塩田 勉／作 詞
森 菊蔵／補 作 詞
粕林 正一／作・編曲

- | | |
|---|---|
| <p>1 五行川 清くせせらぎ
花は咲き 梨は香に満つ
見はるかす 田の面豊かに
ああ芳賀町 ふるさと芳賀町
ひら 展げゆく ふるさと</p> | <p>3 躍進の 意気はあふれて
大空に 響く槌音
夢多き 明日を築くは
ああ芳賀町 ふるさと芳賀町
伸びてゆく ふるさと</p> |
| <p>2 緑なす 丘は連なり
遠き世の 墳は草むす
先人の 訓え脈うち
ああ芳賀町 ふるさと芳賀町
栄えゆく ふるさと</p> |  <p>芳賀町マスコットキャラクター
はがまるくん</p> |

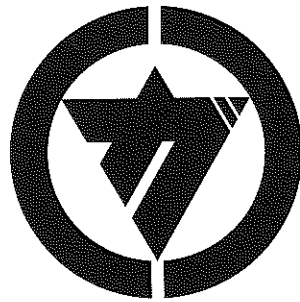
町章

(昭和31年12月27日制定)

芳賀町の「ハガ」の2字を圖案化したものです。

中央に、「ガ」の字を正三角形にまとめ、芳賀町誕生の母体となった合併前の3か町村を表現し、「ハ」の字の円は、調和のある町、円満な町づくりを象徴し、町の限りない発展を表現したものです。

(千葉県船橋市 折原正典作)



町の花 梨

(昭和52年10月23日制定)

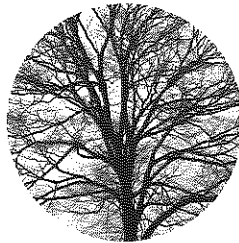
バラ科に属し、果実は本町の特産であり、4月中旬ごろ咲く白い花は清楚で、集団を形成する美は、町の融和を象徴しています。



町の木 けやき

(昭和52年10月23日制定)

ニレ科の落葉樹で幹は太く直立し、枝振りも大々的に見える姿は、雄々しく、町の発展を象徴する大木となります。



町の鳥 ひばり

(昭和52年10月23日制定)

ヒバリ科の野鳥で、早春の田園地帯をさえずりながら空高く舞い上がり、のどかさを感じさせ、町の平和を象徴しています。

